



第2回

次世代と共に考える 閉鎖性海域

開催

2019年5月29日水

13時30分～ 受付は12時30分より開始

場所

ホテルグリーンパーク津

6階「伊勢・安濃の間」

スケジュール

■ 13:30～

(受付開始は、12時30分)

- ・主催者挨拶
- ・来賓紹介

■ 14:10～

- ・講演会

『閉鎖性海域の環境改善
—未来につなぐ大村湾』

■ 15:10～

- ・パネルディスカッション

『次世代が考える「豊かな海」とは?』

第1部 講演会

閉鎖性海域の環境改善 —未来につなぐ大村湾

講師

長崎大学名誉教授 中田 英昭 氏

大村湾や有明海など地域の閉鎖性海域の環境研究に従事、漁場環境の保全修復に関する水産現場の課題に取り組む。東京大学海洋研究所助教授、長崎大学水産学部教授を経て、現在、長崎大学名誉教授。大村湾では貧酸素水塊観測情報システム協議会、および海の健康診断を活用した大村湾の環境評価に関する調査研究委員会の座長として、環境の現状診断等に貢献。専門は、水産海洋学・沿岸海洋学。2000年に水産海洋学会宇田賞を受賞。

第2部 パネルディスカッション

次世代が考える「豊かな海」とは?

コーディネーター

長崎大学名誉教授 中田 英昭 氏

パネラー

三重中学校・高等学校 5年 小島 慧音 氏
長崎大学 水産学部 2年 瓜生 信汰朗 氏
浦村アサリ研究会 代表 浅尾 大輔 氏

アドバイザー

三重大学教授 朴 恵淑 氏

1995年より三重大学人文学部文化学科助教授、2000年より教授、2007年～2011年に学長補佐(環境ISO担当)、2011年～2015年に国立大学初の外国人理事・副学長就任(環境・国際交流・評価・企画・男女共同参画担当)西日本閉鎖性海域連携推進機構(OWJES)顧問。専門分野は環境地理学・環境教育(SDGS-ESD)・環境政策論。2012年10月に第3回津田梅子賞、2012年12月に地球温暖化防止活動環境大臣賞、2015年10月に第21回日韓国際環境賞など受賞。



主催

三重県環境整備事業協同組合
<http://www.sankankyuu.or.jp/>

一般社団法人 西日本閉鎖性海域連携推進機構 (OWJES)
<http://owjes.or.jp/>